報道発表資料

UNWTO Regional Support Office for Asia and the Pacific
世界観光機関（UNWTO）アジア太平洋センター

2016 年 12 月 6 日

国連世界観光機関（UNWTO）

世界観光指標（World Tourism Barometer）2016 年１１月号

本報道発表の原文（英語）は、下記リンクにてご覧いただけます。
世界観光指標原文（英語）は、UNWTO 本部での準備完了次第、
下記リンクにて抄録（無償）及び全文（有償）をご覧いただけます。

2016 年 11 月 7 日　マドリッド

PR No. 16085

2016 年 1～9 月の国際観光客到着数は 10 億人に近づく。

最新の UNWTO 世界観光統計指標(Tourism Barometer)によると、2016 年 1～9 月間の世界のデスティネーションの観光客到着数は 9 億 5,600 万人となった。これは 2015 年同期比 4%増の 3,400 万人の増加である。

2016 年の 9 か月間の国際観光の需要は緩やかに成長し堅調を保った。年初、力強い出だしであったが第 2 四半期で成長は緩やかになり、第 3 四半期に元の勢いを取り戻した。ほとんどのデスティネーションが前向きな結果を報告しているが、それ以外のデスティネーションでは国内及び域内でのマイナスの要因の影響を受け苦しんだ。

UNWTO タレブ・リファイ事務局長は「観光部門は最も回復力があり、急成長を遂げている経済分野の一つであるが、直接的、間接的に受けるリスクに敏感である。したがって、同部門では、政府及びステークホルダーが協力し合いリスクを最小限に抑え、効果的に対応し、旅行者の信頼を構築することが必要である」と述べた。

また 11 月 9 日に開催される「ワールド・ トラベル・マーケット（WTM）ロンドン」における「安全、安心で円滑な旅行に関する大臣級会議（Ministerial Meeting on Safe, Secure and Seamless Travel）」を目前に、「リスクの無いデスティネーションは存在しない。これらの世界的な脅威、すなわち安全と安心に関連する問題に対処するために協力を強化する必要がある。観光の緊急時に向けての計画及びどう対応するのかを準備することは不可欠なものであると位置付ける必要がある」と述べた。

「実際の危機は誤解によって誇張されたり歪んだりすることである。これらの影響を受けたデスティネーションは現在、重大な課題に直面している。観光部門と社会全体に恩恵をもたらすことによりこれらの国々の自信を復活させるため、支援する必要がある。」と述べた。

地域別実績

アジア太平洋の 1～9 月間の国際観光客到着数は 9%増（一泊以上の訪問客）となり世界の全地域の成長を牽引し、同地域における 4 つ準地域のすべてがこの成長を担った。多くのデスティネーションが 2 桁成長を示し、韓国(+34%)、ベトナム(+36%)、日本(+24%)、スリランカ(+15%)がこの伸びを牽引した。

ヨーロッパの国際観光客到着数は 2016 年の 1～9 月間、2%増加し、ほとんどのデスティネーションが堅調に増加した。さらに、スペイン、ハンガリー、ポルトガル、アイルランドなどの主要都市の 2 桁の増加は、フランス、ベルギー、トルコの低調な結果を埋め合わせた。その結果、北ヨーロッパは 6%の成長を示し、中央・東ヨーロッパも 5%まで成長したが、西ヨーロッパ（1%減）、南・地中海ヨーロッパ（増減なし）は低調な結果となった。

米州の 1～9 月間の国際観光客到着数は 4%増となり、南アメリカ(7%増)、中央アメリカ(6%増)が伸びを牽引し、カリブ海及び北アメリカ(共に 4%増) が続いた。

アフリカ(8%増)、サハラ以南地域が 1 年を通して力強く回復し、北アフリカは第 3 四半期に回復した。中東の利用可能なデータでは、到着数は 6%の減少を示しているが、結果はデスティネーションにより様々である。 北アフリカと中東では、後半には結果が徐々に改善され始めた。

アウトバウンド旅行の需要が堅調

世界における主要な送客市場のほとんどが、2016 年の初めの 3 ヵ月～9 ヵ月間において国際観光支出の増加を報告した。

上位 11 位以下では送客市場の中でも世界一の市場である中国が引続き需要を伸ばし、支出で 2 桁成長（19%増）を記録した。 同様に、堅調な米国（9%増）は米州や他のデスティネーションに多くの恩恵をもたらした。 ドイツは支出で 5%増、イギリスは 10%増、フランスは 3%増を記録した。
他の上位 10 位では、オーストラリア及び韓国（共に 9%増）が観光支出を顕著に伸ばし、イタリア(3%増)は緩やかであった。これとは反対に、ロシアは 37%減少し、カナダは 2%と僅かに減少した。

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
Silkia Nara 2F, 8-1, Sanjo-honmachi, Nara 630-8122 Japan
TEL +81(742)30-3880 FAX +81(742)30-3883

上位 11 位以外では、エジプト(38%増)、アルゼンチン（27%増)、スペイン（19%増)、インド（16%増)、タイ（15%増)、ウクライナ(15%増)、アイルランド(12%増)、ノルウェー(11%増)と二桁の成長を示した。

見通しは依然として明るい

UNWTO の信頼指数(Confidence Index)によると 2016 年の第 1 四半期は依然として明るい見通しである。UNWTO の専門委員は主にアフリカ、米州、アジア・太平洋における 9～12 月間の見通しは明るいと述べた。ヨーロッパ及び中東の専門家は幾分注意していく必要があるとみている。

注釈：データは暫定であり、改定されることがあります。

「UNWTO 世界観光指標」

http://mkt.unwto.org/barometer

「UNWTO ツーリズムハイライト」2015 年度版

http://mkt.unwto.org/publication/unwto-tourism-highlights

WTM における UNWTO の活動

http://www2.unwto.org/node/45136

○UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」）とは

UNWTO 世界観光指標（「バロメーター」）は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。UNWTO アジア太平洋センターでは、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

○国連世界観光機関（UNWTO）アジア太平洋センターについて

UNWTO は、１９７５年１月に観光に関する国際機関として設立され、２００３年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通した貧困削減や開発の推進等を支援しています。

UNWTO アジア太平洋センターは、UNWTO 唯一の地域事務所として、１９９５年に設立され、奈良を拠点に活動しています。同センターではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

（お問い合わせ先）
国連世界観光機関(UNWTO)アジア太平洋センター
(一般財団法人アジア太平洋観光交流センター)
担当：藤永、吉田
電話：0742-30-3880　Fax：0742-30-3883
E-mail: info@unwto-aptec.org

（メディア専用窓口）
UNWTO 本部 コミュニケーションプログラム
media1@unwto.org
メディアの方は本部へ直接、英語でお問合せください。
お問合せ方法にご質問のある方は UNWTO アジア太平洋センターに
お問合せください。